



国際間の競争、企業間の競争が激化し、さまざまな企業で「革新」が叫ばれています。今や人口減少と超高齢化が進む成熟国家となった日本の活路は、従来の成長戦略の連続線上にはありません。

あらゆるビジネス領域において、社会課題の解決に果敢に挑戦し、未来を創り込む「革新者」が出てきています。Needsを探すのではなく、Wantsを創造する、彼らの革新的な発想力と実行力は、どこから出てくるのでしょうか。

新しい発想で未来を切り拓こうとする彼らのユニークな社会課題挑戦モデルの実践には、とても大きな価値があります。

今回のフォーラムでは、100人の革新者との現場での対話を通じてこれらのテーマを浮き彫りにして来た、野村総合研究所の齊藤義明氏からお話を頂きます。

参加を希望される方は、裏面の申込書にて会員申請の上、お申込み下さい(入会金・年会費・参加費無料)。

プログラムのご紹介



「未来のビジネス&ソーシャルモデルを創造する100人の革新者に学ぶ」 ～経営管理者とは全く異なる「革新者」の隠されたスキルとは?～

野村総合研究所 未来創発センター 2030年研究室 室長 齊藤義明氏

日時：2月23日(月) 14:30~16:30

場所：パソナグループ本部ビルB1F研修室(〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4)

メッセージ

私は、今から2年半前、野村総合研究所未来創発センターに2030年研究室を立ち上げ、「革新者プロジェクト」を開始しました。

これは、ビジネス&ソーシャル領域の100人の革新的経営者に会い、友人化し、それらの方々の取り組みと、大企業経営者・自治体首長・官僚の皆様とを創造的に結び付け、日本の社会課題の解決、事業創発、創造的人材育成等の結果につなげていくオープン・イノベーション・プロジェクトです。

本講演では、現在進行中のこの「革新者プロジェクト」の成果と、特に人材開発の観点から、従来の経営管理者育成とは全く異なる、「革新者」になるための隠されたスキルについてお話を致します。

講師プロフィール

1988年野村総合研究所(NRI)入社。NRIアメリカ ワシントン支店長、コンサルティング事業本部戦略企画部長等を経て、NRI 未来創発センター2030年研究室室長(現職)。

政策や企業経営コンサルティングの現場で、これまで100本以上のプロジェクトに関わる。

専門領域は、長期ビジョン・イノベーション・モチベーション・人材開発 等。主な著書に『次世代経営者育成法』(日本経済新聞出版社)、『モチベーション企業の研究』(東洋経済新報社)等がある。また現在、ダイヤモンド・オンラインで『2030年のビジネスモデル』を連載中。

本業外では、2006年米国アイゼンハワー・フェロー日本代表(全米を3カ月間行脚し、専門領域で100名のキーマンと会う)、2008年~2013年北海道大学大学院客員准教授、自治体首長や大学学長のブレイン等。

